

事業報告書
(自 令和3年5月1日 至 令和4年4月30日)

1 医療法人の概要

- (1) 名称 医療法人 望
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 岡山県倉敷市上東 1056 番地 1
- (3) 設立認可年月日 平成 23 年 7 月 29 日
- (4) 設立登記年月日 平成 23 年 7 月 25 日

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する診療所の業務)

種類	施設の名称	開設場所	許可病床数
診療所	いわもとクリニック	岡山県倉敷市上東 1056 番地 1	

(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第 4 2 条各号に掲げる業務)

該当なし

(3) 収益業務 (社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務)

該当なし

(4) 当該会計年度内に社員総会で議決又は同意した事項

令和 3 年 6 月 10 日 第 10 期計算書類承認

(5) その他

令和3年5月 全自動高圧除菌滅菌装置 購入

令和3年10月 オンライン資格確認システム 導入

令和4年2月 空気清浄除菌脱臭装置 購入

医療法人 望
岡山県倉敷市上東1056番地1

※医療法人整理番号 00969

財 産 目 録
(令和 4年 4月 30日現在)

1. 資	産	額	108,923 千円
2. 負	債	額	25,556 千円
3. 純	資 産	額	83,366 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	73,895
B 固 定 資 産	35,028
D 資 産 合 計 (A + B)	108,923
E 負 債 合 計	25,556
F 純 資 産 (D - E)	83,366

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

医療法人 望
岡山県倉敷市上東1056番地1

※医療法人整理番号 00989

貸借対照表
(令和 4年 4月 30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	73,895	I 流 動 負 債	5,556
II 固 定 資 産	35,028	II 固 定 負 債	20,000
1 有 形 固 定 資 産	4,172	負 債 合 計	25,556
2 無 形 固 定 資 産	805	25556	
3 そ の 他 の 資 産	30,049	科 目	金 額
		I 基 金	13,000
		II 積 立 金	70,366
		純 資 産 合 計	83,366
資 産 合 計	108,923	負債・純資産合計	108,923

医療法人 望
岡山県倉敷市上東1056番地1

※医療法人整理番号 00989

損 益 計 算 書
(自 令和 3年5月1日 至 令和 4年4月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	82,838
2 事業費用	81,498
本来業務事業利益	1,339
事業利益	1,339
II 事業外収益	7,657
III 事業外費用	31
経常利益	8,966
IV 特別利益	67
V 特別損失	1,822
税引前当期純利益	7,211
法人税等	1,376
当期純利益	5,834

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

医療法人 望
岡山県倉敷市上東1056番地 1

※医療法人整理番号 00989

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 望
理事長 岩 本 登志子 殿

私は、医療法人 望 の令和3年5月1日から令和4年4月30日にいたる会計年度の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和4年6月11日

医療法人 望
監 事 東 原 慶 和